

平成28年度機運醸成事業の一部前倒し及び平成27年度収支決算残余金 繰り越しの承認について

1. 実施する機運醸成事業

平成28年度の国内推薦獲得に向けて、日本全国において百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた機運を盛り上げるため、特に人口の多い首都圏において幅広い世代を対象としたPRイベントを実施する。

PRイベントについては、テレビや新聞等、様々なマスメディアに取り上げられ全国に報道されることを目的に、古墳群に親しんでいただけるイベントとすることとし、国内推薦資産が確定する前の平成28年5月を目途にイベントを実施するため、平成27年度中に業者選定、契約作業等準備をすすめる。

2. 事業金額

20,000千円

3. 残余金の繰り越しによる資金措置

平成27年度に「推薦書・包括的保存管理計画作成」として、45,943千円の業務委託を実施したが、国内推薦が得られなかったことから、委託金額を23,693千円に変更しており、当該差額分22,250千円が平成27年度の収支決算で残余金として発生する見込みである。今次PRイベントについては、残余金のうち20,000千円を平成28年度に繰り越して実施する。繰り越す以外の残余金については、従来通り大阪府・堺市・羽曳野市・藤井寺市に返戻することとする。

(注) 平成28年度全体の機運醸成事業の事業計画については、平成28年3月に実施予定の推進本部会議において議題とする予定である。